

# 安全と安心

lives comfortably in MASHIKI



## ましき安心安全メール

火災・行方不明者・不審者などの情報をメールで発信します。

新規登録用空メールアドレス  
mas@ansin-anzen.jp

## 警察官をかたる不審な電話

警察官をかたった不審電話が、県内で続発しています。

▼「盗撮犯人を捕まえている。犯人が持っているビデオテープにお宅の家の中の様子が映っている」などと不安をあおり、卑猥なことを聞き出そうとする電話。▼「あなたの通帳が偽造されている。これから取りに行く」など、詐欺事件の可能性が高い電話。警察からこのような電話をすることはありません。

今後、同じような電話があった場合、相手の質問に応じて個人情報をお話せずに「こちらから連絡します」と言って、警察署名、警察官の係名、名前、連絡先を聞き、一旦電話を切り、確認しましょう。

## 防災豆知識

## 迷わず避難、迷ったら避難

梅雨明けが待ち遠しい時期ですが、まだまだ油断はできません。

近年の災害を見ると、7月に甚大な被害をもたらす災害が発生しています。

大雨警報が出たら、土砂災害警戒情報が出たら、避難勧告が出たら、迷わず、すぐに避難してください。そのほか、危険や異常を感じたりしてどうしようか迷ったら、避難することを選択してください。

自然災害から身を守るためには、

●最悪を考えて明るいうちに避難する

●「避難すること」に慣れておく

ことが大切です。

## かしこい消費者

## 契約トラブル注意報

## 架空請求のトラブルが再び増加



はがきや電話、メールなどで身に覚えのない料金を請求されたという架空請求の相談が増え平成16年度には社会問題になりました。その後、相談件数は減少していましたが、平成24年度から再び増加しています。

## 最近の手口、はがきから電子メールへ

架空請求は、従来はがきによるものが多かったのですが、平成24年度では、相談の約8割が電子メールによるものでした。電子メールの場合、本人が悩んでいても家族など周囲の人がやり取りに気づくのが遅れる傾向にあり、注意が必要です。

請求の名目は「モバイルコンテンツ利用料」など詳細がよくわからない名目の請求が増えています。多くの場合、具体的な金額を明記せずに「法的措置を取る」などと不安をあおって、請求者に連絡を取らせようとしています。

## 架空請求者に連絡しない、支払わない

「本日中に大至急連絡ください」などと書か

## ふるさとの地名漫歩

第371回

## 木山町の西南戦争②



熊本城の白髭大明神の鳥居

地元では「木山戦争」と呼ばれ、その戦禍は旧5か町村におよびますが、それには①家屋焼失②建具強奪③強制労働④死体埋葬⑤家屋接収⑥暴動教唆⑦田畑荒廃⑧住民避難⑨その他と各項目分類は数多くありますが、戦史にない伝聞資料を順不同で少しづつ紹介します。

この聞き取りの話者は現存している人でも80歳前後の年齢で、言葉は皆方言です。これらの話は戦火に巻き込まれた一人の身の回りの狭い体験ですから、戦局の大勢を語